

自己治癒型 サーブ15D

高機能性特殊粉末樹脂及び特殊短繊維をプレミックスした特殊無機系パウダーからなるポリマーセメントモルタル サーブ15Dに自己治癒型添加材を加え、自己治癒機能をあわせもったサーブ15Dを開発しました。

ひび割れが発生しても水分がひび割れ部に供給されると、自己治癒成分が反応し、ひび割れを閉塞（自己治癒）させます。付着強度が増すことにより層間剥離に対する抵抗性が増し再劣化を防ぎます。



サーブ15D+自己治癒材
空練り（約45秒）

サーブ15D1袋に自己治癒材1袋添加

所定の水を加えて練り混ぜ
（3分以上）

サーブ15D1袋に3.0～3.4リットル
気温等により変動

左官工法または吹付工法

ひび割れ自己治癒機能により、コンクリート構造物の耐久性が向上し中長期的に維持管理に役立ちます。



ひび割れ



ひび割れ閉塞(拡大写真)

自己治癒型サーブ15D 試験結果

| 試験項目 | | 効果 | 結果 無添加→自己治癒材添加 | 試験方法 |
|-------|-------|---------|--|--|
| 付着性 | 付着強度 | 標準条件 | ○ 1.6N/mm ² (主な破断箇所: 断面修復材の凝集破壊) | JSCE-K 561-2013に準じる。 1.5N/mm ² 以上 |
| | | 多湿条件 | ◎ 2.6N/mm ² (主な破断箇所: 基板の凝集破壊) | |
| | | 低温条件 | ○ 1.8N/mm ² (主な破断箇所: 断面修復材の凝集破壊) | |
| | | 水中条件 | ◎ 3.1N/mm ² (主な破断箇所: 基板と断面修復材の界面破壊) | JSCE-K 561-2013に準じる。 1.0N/mm ² 以上 |
| | | 乾湿繰返し条件 | ◎ 4.1N/mm ² (主な破断箇所: 基板の凝集破壊) | |
| | | 温冷繰返し条件 | ○ 2.5N/mm ² (主な破断箇所: 基板と断面修復材の界面破壊) | |
| 一体化性 | 圧縮強度 | ◎ | 66.2→75.1N/mm ² | JIS R 5201_11.2.4に準じる。 21.0N/mm ² 以上 |
| | 曲げ強さ | ◎ | 10.9→13.8N/mm ² | JIS R 5201_11.2.4に準じる。 21.0N/mm ² 以上 |
| 寸法安定性 | 長さ変化率 | ○ | 0.04% (収縮) | JIS A 1129-3:2010に準じる。 0.05%以下 |

自己治癒型サーブ15Dは、より緻密化することにより強度特性が無添加サーブ15Dより向上し、止水効果も期待できます。

付着試験において、多湿、水中条件、乾湿繰返しの水条件下ではより付着強度が向上します。層間剥離に対する抵抗性が向上します。

桁端部や橋脚の水かかり部、波際の構造物、水路構造物等雨や水の供給される構造物での断面修復及び補強工、被覆工に自己治癒機能を発揮します。



コンクリート補強物 補修・補強材 販売のプロ

リーマテック株式会社

リーマテック株式会社 www.rematech.co.jp
 〒812-0016
 福岡市博多区博多駅南1-2-15事務機ビル7F
 TEL: 092-415-3555 / FAX: 092-415-3557

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するためのもの、いわゆる「参考値」であり、個別契約等で合意された「規格」の規定事項として明記されたもの以外は、保証を意味するものではありません。

本資料に記載されている事項の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、各担当部署にお問い合わせください。